

資料提供	
平成31年3月5日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (茶谷)
電話	0857-27-6711

新春特別展示企画 第2弾「調査担当者こだわりの一品！」

PartⅢ 「^{よしだ}良田地区の遺跡」を開催中です！

当センターでは1月15日から新春特別展示企画を開催し、2月4日からは第2弾として、県立博物館で開催する「因幡の遺跡展」(2/23～3/17)の関連展示企画「調査担当者こだわりの一品！」を開催しています。この展示企画は2週間に1度展示替えを行い、計4回(PartⅠ～Ⅳ)の展示を行います。

PartⅢは鳥取市良田にある「良田地区の遺跡」をご紹介します展示を行います。期間中の3月9日(土)・10日(日)は特別開館し、「^{わどうかいちん}和同開珎」の鋳造体験コーナーも設けていますので、是非お出かけください。

新春特別展示企画第2弾「調査担当者こだわりの一品！」PartⅢ

- 1 展示内容：良田地区の遺跡（良田平田遺跡、良田中道遺跡）の出土品を展示
- 2 展示期間：3月4日(月)～14日(木)（開館時間：平日午前9時～午後5時まで）
※3月9日(土)、10日(日)は開館します（開館時間：午後1時～午後5時）
- 3 会場：鳥取県埋蔵文化財センター1階展示室
- 4 入場料：無料
- 5 主な展示品：良田平田遺跡・良田中道遺跡出土品（縄文土器、石器、^{のきまるがわら}軒丸瓦）など。
・ギャラリートーク：3月9日(土)、10日(日)の午後1時30分、午後3時30分の2回

【こだわりの一品！】

^{たんべんじゅうにべんれんげもん}単弁十二弁蓮華文軒丸瓦

出土地：良田平田遺跡（鳥取市良田字平田）

時代：古代（7世紀末から8世紀初め）

軒丸瓦は、古代の寺院・^{うまや}駅家などの屋根の軒部分に使われた瓦です。この瓦は、「単弁十二弁蓮華文」という12の花びらを持つ蓮の花をかたどった文様が特徴で、同じ特徴を持った瓦は吉岡大海廃寺（鳥取市吉岡温泉町、^{よしおかたいかい}駅家との説もある）や寺内廃寺（鳥取市鹿野町寺内）、^{かんぼら}上原遺跡群（鳥取市気高町上原）でも出土しています。

鳥取市の西部地域で瓦の文様が共通することから、当時（7世紀末～8世紀初め）のこの地域のあり方や古代山陰道との関わりを考える上で重要な一品です。



軒丸瓦出土状況

今後の予定

PartⅣ 3月16日(土)～28日(木)は青谷横木遺跡を紹介する予定です。

※3月16日(土)、17日(土)、23日(土)、24日(日)は開館します

(開館時間：午後1時～午後5時)

問合せ先 鳥取県埋蔵文化財センター 企画研究担当 ^{ちやや}茶谷

電話 0857-27-6711

ファクシミリ 0857-27-6712